

自転車横断帯カラー化に関するアンケート調査結果について ～ドライバー・自転車利用者ともに「効果あり」と回答～

< 国道192号 ^{あいばはま}藍場浜・^{もとまち}元町・^{やおやまち}八百屋町交差点 >

○平成22年8月に施工しました国道192号^{あいばはま}藍場浜・^{もとまち}元町・^{やおやまち}八百屋町交差点の自転車横断帯のカラー化について、効果検証としてアンケート調査を実施しましたので、調査結果をお知らせします。

(別紙参照)

- ・ドライバーの方は約7割が「カラー舗装の効果はあった」と回答。
- ・自転車利用の方は約9割が「カラー舗装の効果はあった」と回答。
- ・ドライバーは「一旦停止をするようになった。」自転車は「自転車横断帯内を通るようになった。」などマナーの向上効果が確認された。

○今回のアンケート結果を踏まえ、今後も交通状況により自転車横断帯のカラー化を検討します。

【概要】

- ・徳島河川国道事務所では、国道192号^{あいばはま}藍場浜・^{もとまち}元町・^{やおやまち}八百屋町交差点を利用されるタクシー及びバス運転手50名、同交差点を自転車で利用されている方60名に聞き取り形式でアンケートを実施しました。
- ・今後とも、地域の皆様方の声を聞きながら、より良い道路管理を行っていきたいと考えていますので、ご意見・ご要望を下記のアドレスまでお寄せ下さい。

<http://www.skr.mlit.go.jp/cgi-bin/tokushima/form.cgi?formid=form001>

徳島県道路交通環境安全推進連絡会議

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所
徳島県警察本部
徳島県県土整備部
徳島市土木部

本施策は、四国圏広域地方計画「NO. 5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211（代表）

課長 ^{いしかわ}石川 ^{やすじ}安二 内線471

国土交通省 四国地方整備局 ^{たなか}徳島河川国道事務所 ^{もとゆき}徳島国道出張所

◎出張所長 ^{たなか}田中 ^{もとゆき}元幸 TEL：088-699-4511（直通）

◎：主たる問い合わせ先

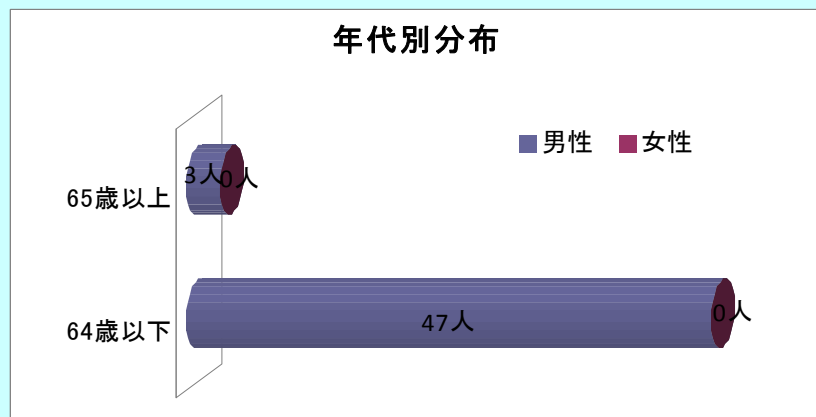
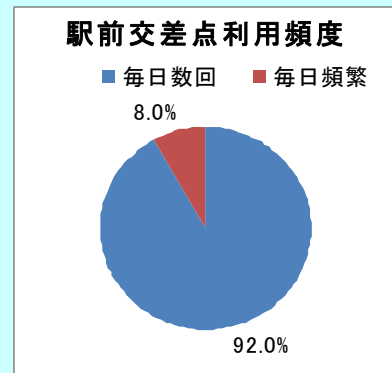
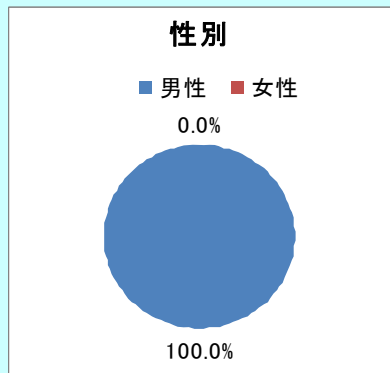
調査の対象・方法

【車両を運転される方への調査】

調査日：平成22年8月27日～平成22年9月6日

調査対象：徳島駅前のタクシー運転手（聞き取り調査）
バス運転手（アンケート調査票を配布後回収）

回答数：タクシー40人、バス10人

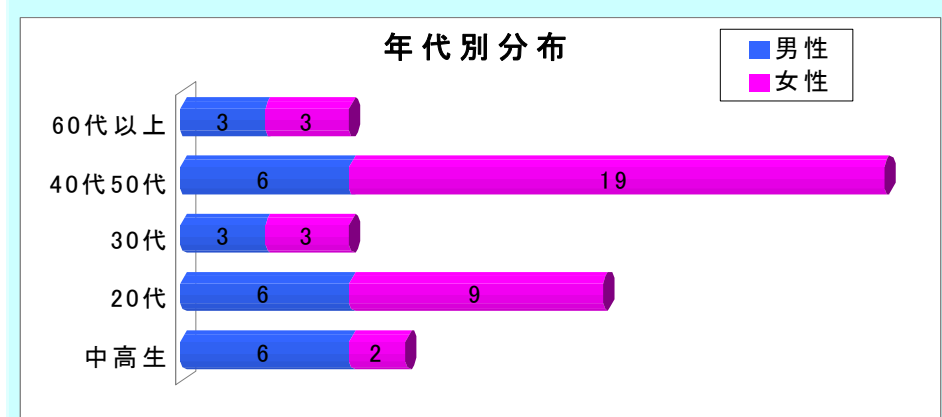
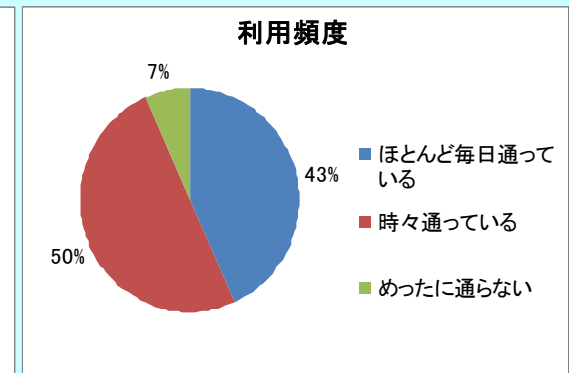
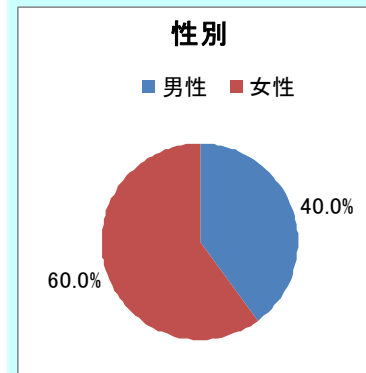


【自転車を利用される方への調査】

調査日：平成22年8月27日

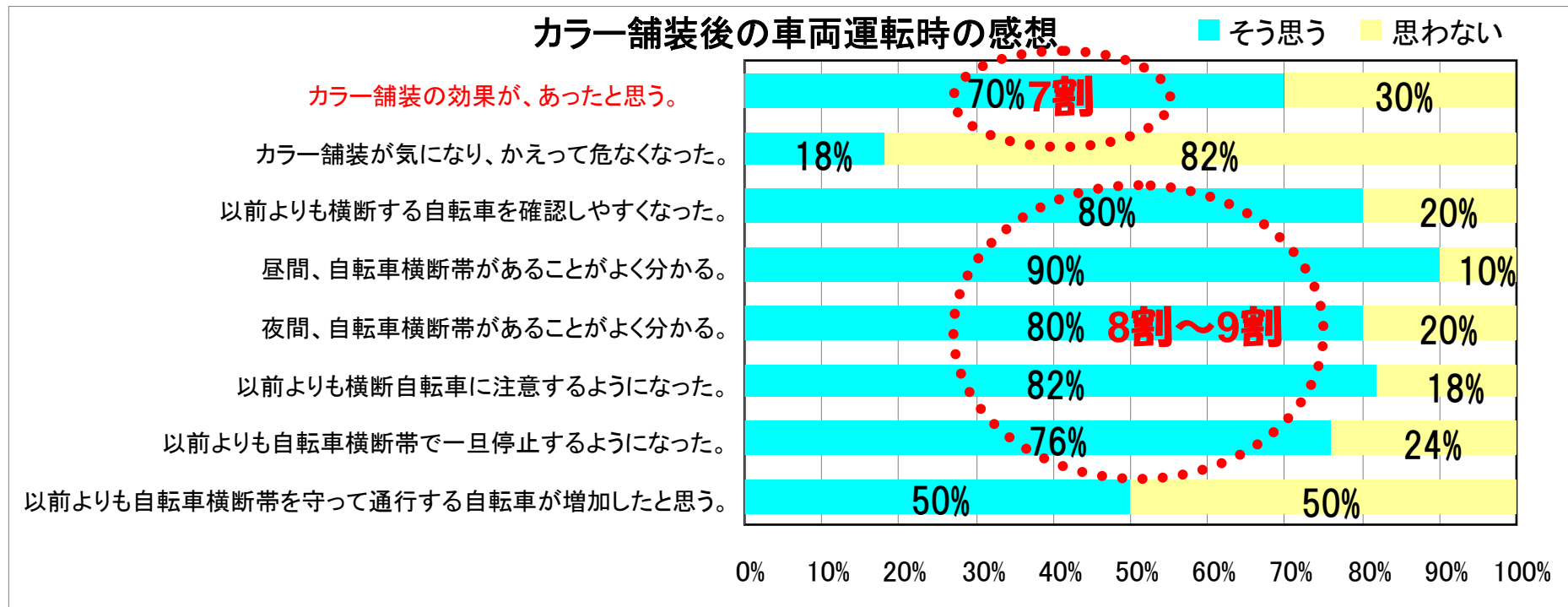
調査対象：国道192号藍場浜・元町・八百屋町交差点を自転車で利用されている方（聞き取り調査）

回答数：60人



車両を運転される方の調査結果（回答数50人）

- 7割の方が「効果はあった」と回答
- 8割から9割の方が、自転車横断帯や自転車の視認性向上等の効果を認識している。

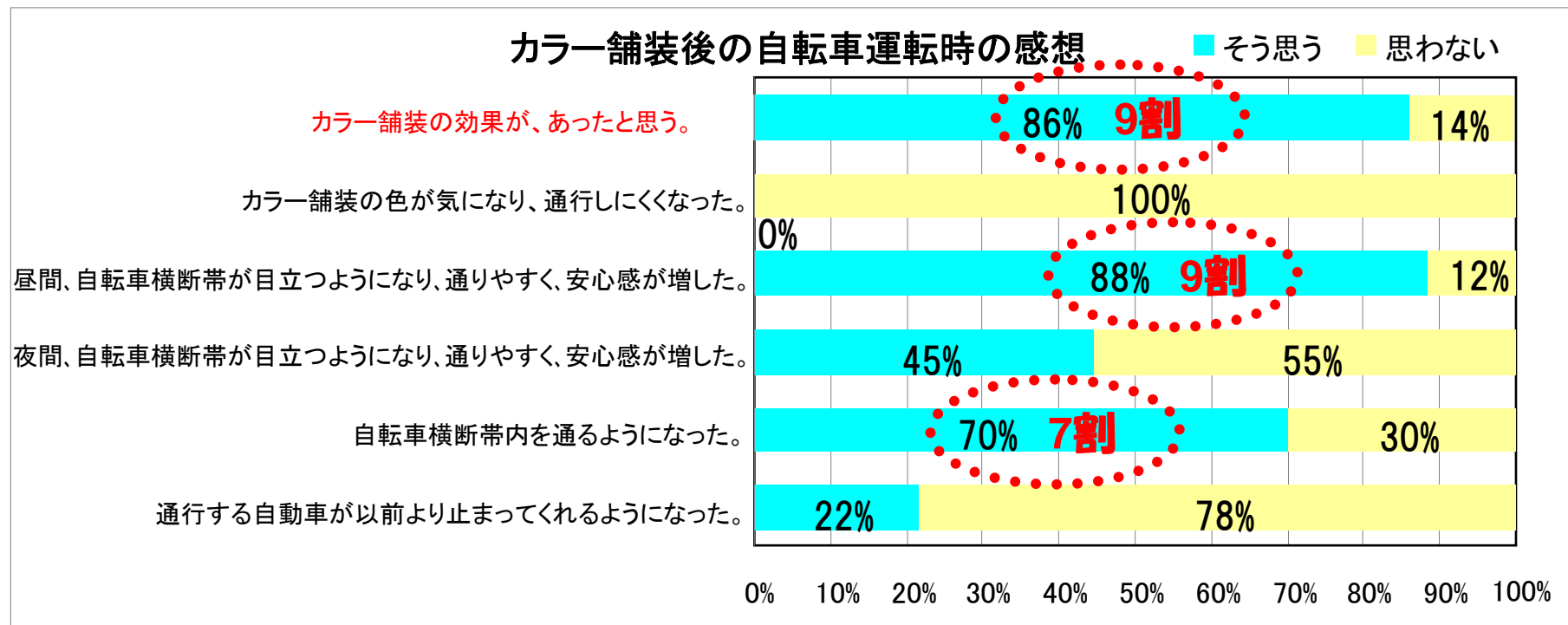


アンケート調査結果の概要(抜粋)

～徳島河川国道事務所～

自転車を利用される方の調査結果（回答数60人）

- 約9割の方が「効果はあった」と回答
- 約9割の方が「昼間、通リやすく安心感が増した。」と回答。
- 約7割の方が「自転車横断体内を通るようになった。」とマナーの向上も確認された。

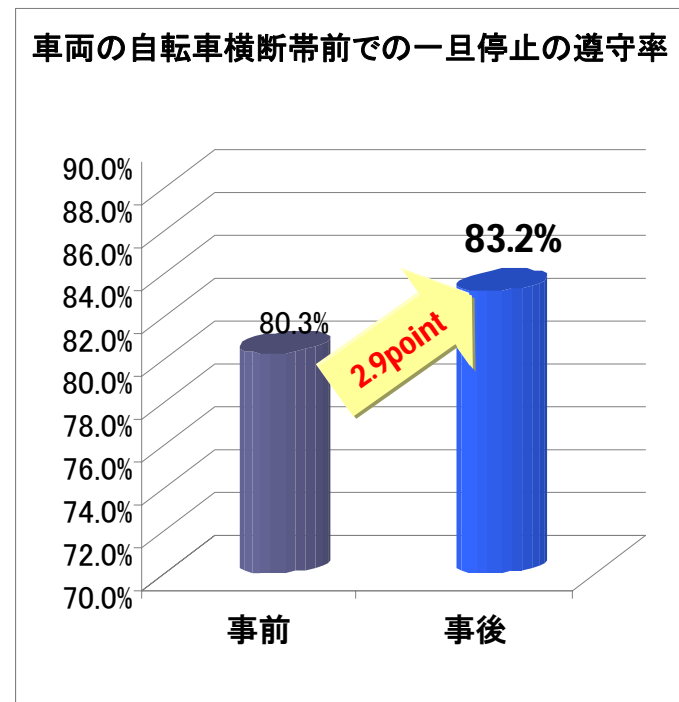
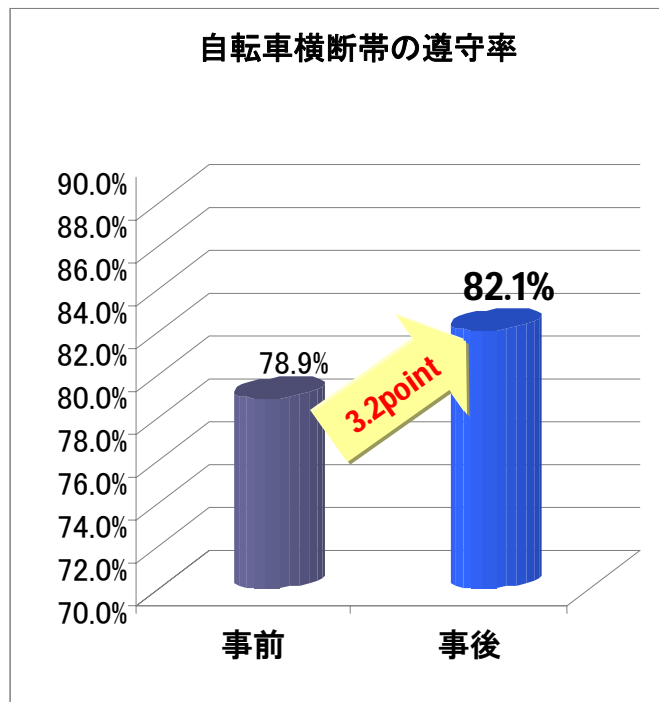


定点調査

○藍場浜交差点において、自転車の横断帯内の遵守率及び車両の横断帯前での一旦停止の遵守率を観測

調査日 : 事前調査 平成22年8月 2日
(カラー化工事は8月2日深夜)
事後調査 平成22年8月26日
測定時間 : 7:00~19:00 (12時間)

調査内容 : 自転車の自転車横断帯内通行状況
車両の自転車横断帯前での一旦停止の停止状況
(横断自転車が無い場合の車両は含まず)



●自転車通行帯利用及び自動車の一旦停止は、観測結果もそれぞれ約3ポイント向上。
マナーの向上効果が確認された。

対策の概要

～徳島河川国道事務所～

○自転車の巻き込み事故防止を目的に国道192号藍場浜・元町・八百屋町交差点の自転車横断帯をカラー化

